

恒温槽の JCSS 校正

校正結果は、ILAC/APACのMRA（相互承認取決）を通じて、国際的に受け入れられます。

■ 対象測定器

恒温槽・試験槽・保管庫・オーブン等



写真提供：楠本化成株式会社エタック事業部

■ 校正範囲及び校正の不確かさ

種類	校正範囲	校正の不確かさ ($k = 2$)
指示計器付温度計 (恒温槽装備)	-30 °C 以上 150 °C以下	0.30 °C
	150 °C 超過 200 °C以下	0.70 °C

JCSS校正では、恒温槽が装備する指示計器付温度計の校正を行います。
校正位置は恒温槽センサの設置位置近傍または恒温槽内の任意の点（中央など）となります。
詳細につきましては、お問い合わせください。なお、湿度は一般校正にて対応いたします。
校正の不確かさは、校正範囲で一番小さなものを記載しています。

各種規格対応の試験

JIS C 60068-3-5、60068-3-6、JTM規格などに対応します。

試験内容：温度分布、温度変動、空間温度偏差、温度こう配、温度変化速度 など

■ 校正手数料

例 校正点温度1点（23 °C：JCSS校正）湿度1点（50 %：一般校正）の場合

基本料金	60,000 円	
点数料金	6,700 円	(6,700 円×温度1点)
点数料金	7,100 円	(7,100 円×湿度1点)
合計	73,800 円	(校正証明書を含む。税別)



日本電気計器検定所 関西支社 標準課

〒531-0077 大阪府大阪市北区大淀北一丁目6番110号

TEL：06-6451-2356 FAX：06-6451-2360

E-Mail：kousei-osk@jemic.go.jp URL：http://www.jemic.go.jp